

日本伝熱学会 関西支部 “Mini-lecture in Kansai-University” の報告

日本伝熱学会関西支部 国際交流委員会

共 催: 関西大学システム理工学部・関西大学先端科学技術推進機構・  
機械学会関西支部”気液二相懇話会”・機械学会熱工学部門”相変化研究会”

日 時: 平成 22 年 9 月 8 日(水) 13:00 ~ 17:30

場 所: 関西大学 理工系学部 3号館 1階 R3101 教室

日本伝熱学会関西支部の国際交流企画として、9月8日に“Mini-lecture in Kansai-University”を開催しました。米国 Maryland 大学の Jungho Kim 教授より「微小重力下における沸騰伝熱特性」について、英国 Nottingham 大学の Barry Azzopardi 教授より「二相流におけるにおけるトモグラフィ計測技術」についてご講演いただきました。また、関西支部の若手研究者の大阪大学 小田豊博士より「LESを用いたガスタービンの冷却翼の解析」、ダイキン工業(株) 加治隆平博士より「空調機における熱交換器の冷却技術の進展」についてご講演いただきました。



日本伝熱学会関西支部 国際交流委員会委員 関西大学 松本亮介